

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 東京大学大学院 医学系研究科
病因・病理学専攻 免疫学講座
教授 高柳 広 先生
2. 演 題 骨免疫学による自己免疫疾患への挑戦
3. 日 時 平成28年9月8日(木)17:30~19:00
4. 場 所 M&Dタワー 2階 共用講義室1
5. 抄 録

骨代謝と免疫の境界領域である骨免疫学は、炎症性骨破壊疾患である関節リウマチの骨破壊の研究に端を発するが、免疫系ノックアウトマウスの解析や骨髄における造血幹細胞の研究など幅広く発展しつつある。

関節リウマチの病態研究の進展に加え、 $\gamma\delta$ T cell による骨折治癒の促進、敗血症における免疫不全における骨芽細胞の役割など、骨免疫学の最新の知見を紹介する。さらに、胸腺における末梢抗原誘導と自己寛容機構についても触れる。

連絡先： 中島 友紀 (分子情報伝達学分野 内線5472)